



—東地中海・北アフリカ地域ニュース—

パレスチナ：新内閣成立

6月6日、パレスチナ新内閣が成立した。首相は、ラーミー・ハマドゥラー。西岸のナブールにあるアッナジャフ大学の教授で、これまで政治経験はない。パレスチナ側、イスラエル側の報道では、新首相に対する期待は低いようだ。ファイヤード前首相が辞任した後、国民和解のための選挙が実施されるかもしれないとの期待が高まった。しかし、6日、アッパース大統領は、ハマースと選挙実施についてはまだ合意していないと述べた。

ラーミー・ハマドゥラー：	首相
ジャード・アブー・アムル：	副首相
ムハンマド・ムスタファー：	経済担当副首相
リヤード・マーリキー：	外務担当副首相
サイード・アブー・アリー：	内相
シュクリー・ビシャーラ：	財務相
アリー・マフナー：	法務相
アフマド・マジダラーニー：	労働相
アリー・アブー・ズフリー：	教育相
カマール・シャラーフィー：	社会問題相
マフムード・ハバーシュ：	ワクフ相
ラビーハ・ジヤーブ・フサイン・ハムダーン：	女性問題担当相
イーサー・カラキウ：	囚人・解放者担当相
マーヒル・グナイム：	公共事業・住宅相
アドナーン・フサイニー：	エルサレム担当相

ジャワード・ハラズラー :	国家経済相
ローラ・ムアーイア :	観光・遺跡相
サファーウ・ナーシルッディーン :	通信・情報技術相
ワリード・アサーフ :	農業相
ジャワード・アワード :	保健相
サーイド・カウニー :	地方自治相
ナビール・ドゥマイディー :	運輸・通信相
ムハンマド・アブー・ラマダーン :	計画相
フワーズ・アクル :	官房長官

(中島主席研究員)